

学校支援活動：不二見小：クラブ活動「理科クラブ（第2回/全5回）」

1. 日時：2023-10-30（月） 15：00～15：45
2. 学校：不二見小 クラブ活動 「理科クラブ（第2回/全5回）」
4年～6年 11名
テーマ：スーパーボールロケットの工作と発射



「スーパーボールロケット」

3. 活動状況

- (1) ロケットは本体にストローを使用し、羽根は紙2枚を使って3枚構造とした。
発射はスーパーボールの反発力を利用し、竹串でガイドを構成した。
- (2) スーパーボールとロケットを一体にして落下させ、床面に衝突したスーパーボールの反発力でロケットを跳ね上がらせる仕組みとした。
- (3) 落下高さを変化させて跳ね上がり高さの違いを実験し、エネルギーは（重さ x 高さ）であることを体得させた。児童はより高く飛ばすことに関心がいき、低い位置の実験は少なかった。
- (4) 跳ね上がり高さ、方向性の変化を見るため、重りとしてロケット上部にビニールテープを巻き、これの有無で変化があるか調べた。若干の有意差は認められたものの、決定的な差は生じなかった。



ロケットの跳ね上がりの説明



工作指導



つつい実技指導に



見守り指導



どうしても手が出ますね



必死に工作する

4. 支援者：日立清水理科クラブ員 9名